

2017-10-15・11-1
No.1010 250円

思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区
本郷3の29の10 飯島ビル1階 ☎03-3818-
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461
HP <http://www.shiso-undo.jp/>
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)

労働者の未来は労働者自身が切り拓く

反動の流れに抗し、社会主義の旗を掲げよう！

「国難は、突破など
されてはいない！」
改憲発議に必要な議席数三分の二を自分で確保した。いや、党は「もり・かけ事件」に口を二倍の状況で日本では初めては、戦後、二番目に低い五三・この結果は、「漁夫の利」とを二倍の状況で日本では初めては、戦後、二番目に低い五三・この結果は、「漁夫の利」とを二倍の状況で日本では初めては、戦後、二番目に低い五三・

「北朝鮮の脅威」を口実に、「国難突破解散」を演じた安倍政権は、第四八回衆議院選挙で改憲右翼勢力の「希望の党」の誕生と民進党の分裂劇による「漁夫の利を得て、

転落した2009年衆院選から4回連続で横ばいだった」(毎日新聞)十月二十四日朝刊)に端的に示されている。にもかわらず、(ここには日本人民の意識状況が反映されていることも事実だ。
歴史認識と大衆闘争、そしてリーダー
しかし、沖繩だけは、今回も四小選挙区中三選挙区で辺野古・高江への新基地建設に反対し、長官知事支持する「オール沖縄」の候補が勝った。われわれはこれらの選挙結果

から何を教訓化すべきか。その一つは、人民のたたかいによる日本の労働者・人民の意識のなかに吸い込まれてい

ロシア十月社会主義革命100周年記念集会

11/4(土)

打ちのめされているものよ
たちあがれ
「プロレタリア国際主義をかかげ闘いぬこう」
「母(おふくろ)」

●記念講演
「プロレタリア国際主義をかかげ闘いぬこう」
●朗読と歌による構成
『母(おふくろ)』—ペルト・プレットの戯曲『母』より

【日時】11月4日(土) 13時半開会(開場13時)
【会場】東京・文京区男女平等センター研修室A
【主催】HOWS(本郷文化フォーラムワークスペース) 活動家集団 思想運動

おもな内容

- △政治▽ルポ「核の傘と平和を考える10・5労働者集会」開く……………2面
- △労働▽「北朝鮮脅威」報道のウソを暴く「珍科学対話」(管徹)……………3面
- △政治▽原子力規制委員会の五年間(山崎久隆)……………4面
- △経済▽安倍政権の経済政策について(小野利明)……………5面
- △国際▽連帯の集い「私たちが皆ベネズエラ」開催(沖江和博)……………6面
- △文化▽オットー・ディックス紀行(立野正裕)……………7面

え方がマスコミを通じて連日獄への道」を歩みつつはならない。
一〇〇年前のロシア労働者の闘いに学ぶ
今年十一月七日は、ロシア十月社会主義革命から一〇〇年を迎える。われわれはこの日を記念し集会をひらく。日本社会の改革を構想するうえで、いま現在、一九〇五年のストライキに始まるロシア十月社会主義革命の世界的意義から学ぶ意味は大きい。ロシアの労働者たちは以下のスローガンを掲げて、一二年後の十月に革命を成し遂げた。
「一九〇五年一月
八時間労働を！
時間外労働の廃止！
時間外賃金は二倍！
疾病時の賃金半額保障！
医療費の工場負担を！
だれでも最低賃金一日二〇〇コペイカ
婦人労働者は一日最低七〇コペイカを
遅刻の罰金廃止！
労働者代表と協議して賃金を設定せよ！
原則こそが、新しい。」
の市場開放、資本の自由化にたいするトランプの圧力は相当なものがある。日本の労働者人民は、日米支配層に牛耳られ押し黙らされたまま「地